

一般質問

質問順位1番 川原直記

質問内容	要 旨	答 弁 者
1．火葬場建設について	<p>公募の現状について。</p> <p>建設の見通しについて。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>
2．年金関係問題について	<p>市の窓口での相談件数、内容、相談者の年齢内訳について。</p> <p>市町で対応していた過去の記録は、現在残っているのか。</p> <p>公的年金の無い方の老後の処遇や対応について。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
3．道路未舗装の問題について	<p>下水道工事完了を待って舗装をする約束をしていた道路の対応について。</p>	<p>市 長</p>

一般質問

質 問 順 位 2 番 松 本 博 彰

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
1．有料指定ごみ袋の広告掲載について	<p>新たな自主財源の確保の一つとして、有料指定ごみ袋に広告を掲載することはいかがでしょうか。</p> <p>これまでも有料指定ごみ袋に広告を掲載している自治体は数例あります。東京都狛江市においては広告料年間50万円。市報などで広告主を募集した結果、大手企業に決まり、順次広告入りの有料指定ごみ袋が市内に流通しているそうです。</p> <p>自治体の有料指定ごみ袋は企業にとって信頼性もあり、折込チラシより割安であること、また、広告内容が常に管理できるメリットがあるそうです。</p> <p>本市でも取り組む方針はないでしょうか。</p>	市 長
2．団塊世代の定住対策について	<p>団塊世代の先頭にあたります1947年生まれの人が、今年から多くの企業で定年退職を迎えます。</p> <p>1947年から1949年までの3年間に生まれた総数は約680万人にも達し、その方々を団塊の世代というそうです。</p> <p>都会に出ている本市出身のこの世代の人を、ふるさと豊後高田に定住してもらう対策はどのように考えていますか。</p>	市 長

一般質問

質 問 順 位 3 番 近 藤 紀 男

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
1．小中学校での社会教育に使用する車の対応について	<p>市町村合併前までは、それぞれの学校では、社会教育の際、福祉バスでの対応が一定程度できていた。</p> <p>現在、社会教育を行う際、学校職員の個人の車を公用車として使用しているが、事故等があった際の対応が危惧される。</p> <p>福祉バス3台のうち、1台が廃止され、平成19年度より、社会教育での福祉バスの利用が困難となっている。</p> <p>そこで、教育委員会所轄の園児や児童の「通園・通学バス」と「福祉バス」の空いている時間帯での利用ができないものをお尋ねいたします。</p>	教 育 長
2．給食センターについて	<p>給食センターの稼働がいよいよ9月とせまり、学校現場やPTAに、安心・安全な食材・食器の提供について、事前の情報を知らせて頂きたい。</p> <p>地産地消、地元の食材使用は、現時点どの程度考えているのか、また、これまで地元商店等が納入していた食材は、今後どのような調達方法になるのかお尋ねします。</p>	教 育 長 "
3．ケーブルテレビ事業について	<p>自治会等を通じて、現在ケーブルテレビの申込書が配布されているが、現時点での申込、各地区での説明会の状況をお尋ねします。</p>	市 長

一般質問

質 問 順 位 3 番 近 藤 紀 男

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
	<p>高齢者世帯での意見として、新たな受信料の負担と共に、端末機の使用方法の不安や多チャンネルの必要性など、加入への後退的な住民の意見を聞く。</p> <p>そこで、加入促進に向けたさらなる取組が必要と考えるが、現状を踏まえた今後の方針をお尋ねいたします。</p>	市 長

一般質問

質問順位4番 鷲海政幸

質問内容	要 旨	答 弁 者
1．農業振興について	<p>今後の営農組合等の指導及び農業協同組合の指導 体質に対する行政の指導について。</p> <p>そば生産組合の今後の対策について。</p>	<p>市 長</p> <p>”</p>
2．道路の整備について	<p>石部川の道路の整備について。</p>	<p>市 長</p>

一般質問

質 問 順 位 5 番 山 田 秀 夫

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
1．行政改革大綱について	<p>豊後高田市行政改革大綱の実施状況について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度より実施している行政改革の進捗状況について。 ・平成19年度より行う項目の具体的な取組内容について。 	市 長
2．介護保険制度について	<p>介護保険制度を活用した高齢者のボランティア活動の支援について。</p> <p>当市としての取組の考えは。</p>	市 長

一般質問

質 問 順 位 6 番 土 谷 力

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
1．豊後高田市障害者計画について	<p>3障がい（身体、精神、知的）を1つにした自立支援法に基づいての本市での具体的な状況について。</p> <p>障害福祉計画の具体的推進について。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>
2．福祉問題について	<p>民生委員の適正配置について。</p>	<p>市 長</p>
3．少子化問題について	<p>合併後における人口の推移について。</p> <p>少子化対策について。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>
4．ケーブルテレビに関する問題について	<p>ケーブルテレビ事業の推進について、市民の切実な意見について。</p>	<p>市 長</p>
5．税源移譲と定率減税廃止問題について	<p>6月以降の住民税の状況について。</p> <p>定率減税廃止後における本市の状況について。</p>	<p>市 長</p> <p>〃</p>

一般質問

質問順位 7 番 大石 忠 昭

質問内容	要 旨	答 弁 者
1．国政との関連問題について	<p>庶民大增税、大企業・大金持ち大減税という「逆立ち」税制で、国民は苦しんでいる。6月から定率減税廃止による住民税大增税などの中止、消費税の増税に反対を市長は政府に働きかけるべきではないか。</p> <p>社会保障のこれ以上の切り捨てを中止し、充実をはかるために、介護保険料・利用料の引き下げ、サービス水準の充実のために、国の負担割合を引き上げるよう政府に働きかけるべきではないか。</p> <p>障害者自立支援法の「応益負担」を撤回させ、生活保護の老齢加算、母子加算を復活させ、母子家庭への児童扶養手当切り下げを中止させるよう、政府に働きかけるべきではないか。</p>	市 長 " "
2．敬老祝い品について	<p>市の契約したものと違う粗悪な「敬老祝い品」が納入され、気がついた後「『正しい品物にすぐ取り換えるように』指導し、業者も直ちに取り換えました」と対処経過を述べているが、これは事実と全く違う。業者は直ちではなく、2ヶ月遅れでようやく取り換えを済ませている、しかし88歳の方の「綿毛布」は取り換えた品物は、市が契約している品物よりも寸法が小さな品物。これは契約違反であり市民に損害を与えている。</p> <p>この問題はいかに対処するのか。</p>	市 長

一般質問

質問順位 7 番 大石 忠 昭

質問内容	要 旨	答 弁 者
	<p>「祝い品につきましては、70歳 2 千円、77歳 3 千円、88歳 4 千円相当の定価の品物を選定し、市内業者 9 社を指名し、入札を実施した結果安値で購入できたものであります」と定価より安値で購入できたから問題ないと開き直っていますが、入札は 9 社ではなく、ロマンス肌布団、タオルケットは 5 社、綿毛布は 3 社です。合併協議会で協議し決定された予算額は、業者に支払う金額であり、予算もその金額を議決していました。なぜ予算額に見合う品物を選定しなかったのか。品物を選定する段階から特定業者との癒着があったのではないか。</p> <p>平成17年に77歳に贈られた「祝い品・タオルケット」は、市の契約とは全く違う粗悪品であることが判明した。お年寄りには損害を受けている。今後どのように対処するのか。</p> <p>2 年度だけでなく過去も同じような不正行為の疑いがもたれるが全面的に調査すべきではないか。</p> <p>平成19年度の「祝い品」の品目選定や購入金額などいかに考えているのか。</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
3 . 入札制度の改正について	<p>談合防止対策の 1 つとして、一般競争入札の導入など入札制度の改正について。</p>	<p>市長</p>

一般質問

質 問 順 位 7 番 大 石 忠 昭

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
4．子育て支援について	<p>全国的に子どもの医療費の無料化制度を拡充する自治体が相次いでいる。東京都では、日本共産党や民主団体などの声に押されて中学生まで無料制度が拡大された。大分県では昨年10月から、県の医療費の助成を就学前まで拡大する一方、3歳未満の入院時食費を有料化し、医療費は1日500円の自己負担を導入しました。</p> <p>これでは市民の負担が増えるため、県下多くの市が独自で助成を実施している。日田市では助成の対象を小学校卒業まで拡大。</p> <p>本市でも日田市と同じように小学校卒業するまでの医療費の無料化を実施すべきです。当面は一日も早く就学前までの完全無料化を実施すべきではないか。</p>	市 長
5．障害者控除について	<p>介護保険の要介護者で住民税課税者は、市長が認定すれば「障害者控除」が適用され減税となるが、対象者全員に申請手続きをするように、周知すべきではないか。</p>	市 長
6．乗合タクシーについて	<p>県はコミュニティバスの助成金を予算化するが、乗合タクシーにも助成してもらい、利用料の引き下げ、運行時間の拡充など市民サービスを充実すべきではないか。</p> <p>5月から利用料金が200円に下がったが、運行時間の変更に伴い夷温泉まで行っても帰り便がないため、乗合タクシーでは温泉が利用できない。タクシーは帰りは空運行しているが乗車できるように改善すべきではないか。</p>	市 長 "

一般質問

質 問 順 位 7 番 大 石 忠 昭

質 問 内 容	要 旨	答 弁 者
7．投票所の改善について	<p>上真玉、臼野の選挙投票者は公民館の畳部屋を使用しているため、土足で投票できない。旧豊後高田市では畳の上にシートを敷き土足で投票できるようにした経緯もある。</p> <p>市内で2箇所だけになった畳部屋の投票所にも、シートを張り土足で投票できるよう改善すべきではないか。</p>	市 長

